

「境古河物流センター」が本格稼働いたしました

ペットプラットフォーム事業の東日本基幹センター誕生

丸紅ロジスティクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：五島洋一郎）は、2024 年 9 月 2 日よりペットプラットフォーム事業*注の東日本エリアの基幹センターとなる「境古河物流センター」の本格稼働を開始いたしました。

＜「境古河物流センター」外観＞



■当センターの役割

当社は、商社系 3PL 事業者である強みを活かし、コア事業の 1 つとしてペットフード・ペット用品を扱うメーカー様ならびに卸業者様に向けた「ペットプラットフォーム事業」の拡大に取り組んで参りました。

今回、当社が受託するペット業界のお客様における物流業務の集約化・庫内作業の効率化、配送の共同化など、東日本エリアでの物流最適化を図る目的で、2024 年 5 月 1 日より一部のお客様の物流業務を当センターで開始。オペレーションの実績が順調に推移したことを受け、倉庫スペースの拡張を段階的に行い、当初の計画通

り9月2日より延床面積 10,000 坪を超える基幹センターとして本格稼働を開始いたしました。

当センターは、圏央道「境古河 IC」に近く、関越道・東北道・常磐道を利用した東日本各方面の配送に適した場所に位置しており、当社が提案する「ペットプラットフォーム事業」の拡大に応じて、更なる倉庫スペースの拡張も視野に、ペット業界の物流機能を担う基幹センターを構築して参ります。

また、今後は当社が実施しているペット共同配送サービスに DX を加え、物流 2024 年問題への対応、お客様のニーズにも応えていきたいと考えております。

* 注『ペットプラットフォーム事業』

ペットフード・ペット用品を取り扱うお客様に向けて「①フィジカル×②デジタル」を活用したサプライチェーンソリューションを提供する事業のこと。

① フィジカル

同業の複数お客様の商品を同一センターに集約し、共同センター・共同配送化を図るソリューション。コスト・品質の両面に貢献し、お客様のニーズに合わせ、EC、リバック、要冷といった付加価値も提供する。

② デジタル

データを活用したサプライチェーン最適化に向けたデジタルソリューション。WMS、TMS に加え、需要予測、補充計画等の推奨データを提供し、お客様のサプライチェーン改善に貢献する。

■ センター概要

名称 : 境古河物流センター
所在地 : 茨城県猿島郡境町みらい平 2-3-1 (DPL 境古河 4 階及び 3 階の一部)
アクセス : JR 湘南新宿ライン「栗橋」駅/東武日光線「南栗橋」駅より車で 25 分、
首都圏中央自動車道「境古河 IC」より車で 1 分
建屋仕様 : 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、免震構造・地上 4 階建て
建屋形状 : 4 層シングルランブウェイ構造
敷地面積 : 約 58,438.45 m² (17,678 坪)
延床面積 : 約 126,660.75 m² (38,314.87 坪)
上記のうち、当センターの延床面積は、約 33,716 m² (10,217 坪)
稼働日 : 2024 年 5 月 1 日 (第一期)

以上

(本件に関する問い合わせ先)

丸紅ロジスティクス株式会社 ペットソリューション事業本部 ペットソリューション営業企画部

担当者 : 小川、櫻田

電話番号 : 03-3219-1645

E メール : ogawa-a@marubeni-logi.com, sakurada-j@marubeni-logi.com